



トマト編

病害虫注意報 2020年2月号

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

うどんこ病特集



病原菌（糸状菌）

Leveillula taurica (内生型)

Oidium sp. (表生型)

Pseudoidium neolyccopersici (表生型)

発病条件：

気温20~25℃

低湿度でかびが飛散し、高湿度で植物へ感染する。

注意点：

内生型は目に見える多発時には蔓延している。

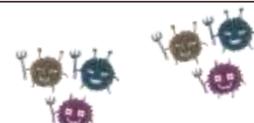
→予防除を徹底する。

特徴

宿主特異性がある。
例：トマトうどんこ病菌はイチゴに感染しない。

被害

光合成が妨げられ、樹勢の低下を招く。
被害が甚大になると、枯死に至る場合もある。



今月のおすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数 マルハバチ
2月 ①	うどんこ病 うどんこ病・ハダニ類 コナジラミ類・アブラムシ類	予・治 パンチョTF顆粒水和剤 フーモン	2,000倍 1,000倍	前日	2回 -	0日 1日
2月 ②	灰色かび病・葉かび病・菌核病・斑点病・すすかび病 コナジラミ類・アブラムシ類	予・治 ファンタジスタ顆粒水和剤 チエス顆粒水和剤	2,000~3,000倍 5,000倍	前日	3回	0日
2月 ③	葉かび病・灰色かび病 アブラムシ類・コナジラミ類 アサミウマ類	予・治 ベルクート水和剤 モスピラン顆粒水溶剤	3,000~6,000倍 2,000倍	前日	3回	0日
2月 ④	うどんこ病 コナジラミ類・ミカンキイロアサミウマ オオタバコガ・トマトゼダニ ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ	予・治 プロパティフロアブル アニキ乳剤	3,000倍 2,000倍 (コナジラミ類・ミカンキイロアサミウマ 1,000~2,000倍)	前日	2回 3回	0日 1日

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP▶ 植物本来の力を活性化！

ファイトオーツー&ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

- ▶転流量増加（糖度アップ）
- ▶毛細根の充実
- ▶抵抗性誘導物質の向上

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP！
★日照不良時の代謝の向上！

アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください



おすすめ資材

増える日差しに負けない根張りに!!

NEW-SB酸素

☆土壤に酸素を供給し、根の活動を活発に！

☆肥料・葉面散布剤の

吸収を良くします！

5~10kg/10a

7~10日おき灌水処理

